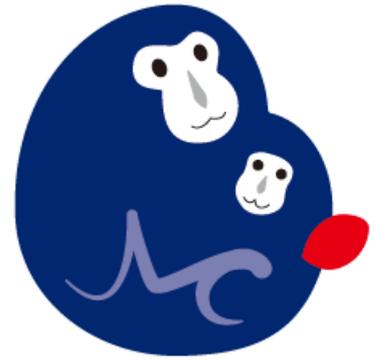


日本モンキーセンター プレスリリース



JAPAN MONKEY CENTRE

10/17(土)動物慰霊祭を執りおこないます

例年、創立記念日には、今まで日本モンキーセンターで亡くなった動物たちに感謝の意を表し、動物慰霊祭を執りおこなっております。今年は、18種34頭の霊長類が亡くなり、計6,715頭を供養します(2020年10月10日現在)。霊長類以外の亡くなった飼育動物たちも併せて供養いたします。

今年、日本モンキーセンターは64回目の創立記念日を迎えます。この慰霊祭では、飼育担当者はもちろん、学部や事務部のスタッフも全員が順次参列し、手づくりで心のこもった進行を計画しています。一般のみなさまも、果物(バナナを除く)や野菜、栗やどんぐり、樹木の苗木などの「お供えもの」を持ってご参列いただけます。お供えものは後日、飼育している動物たちのために役立てます。お供えもの(リンゴ、ミカン、マンゴー、メロン、パイナップルなど果物類、サツマイモ、葉物、根菜類、栗やドングリなどの堅果、動物用の遊具や採食装置※市販の新品のみ、樹木の苗木、など)の受け付けは、10月14(水)から開始し、慰霊祭の当日の10月17日(土)11時まで行っております。※宅配でも受け付けます。

動物慰霊祭には、親善大使の竹下景子様も来園予定です。貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。

創立64周年・動物慰霊祭 概要

日時：2020年10月17日(土)11時30分～ (雨天決行)

場所：ビジターセンター左手奥 動物慰霊碑(猿塚)前

進行：事務局長 林 美里

プログラム：開祭挨拶 所長 伊谷原一

大使挨拶 親善大使 竹下景子

動物たちへ感謝のことば 飼育スタッフ

11時45分～ 献花、献果

12時頃 終了

資料：この1年で亡くなった霊長類（一部）

写真：マダガスカル館 ワオキツネザル ウメキチ（♂） 永眠 2019年10月12日



1988年9月1日に生まれたウメキチ。1992年に夢見ヶ崎動物公園から来園しました。昨年、老衰のため亡くなりました。享年31歳でした。キツネザルの寿命は野生で15年、動物園では25年と言われたりします。とても長生きだったウメキチです。

小柄な体格だったので、可愛いお爺ちゃんと皆様から愛されました。

写真：南米館 ワタボウシタマリン ゴーナ（♂） 永眠 2019年11月21日



南米館のホールで人気者だったゴーナ。

2014年に伊豆シャボテン公園から来園した♀シーとすぐに良好な関係を作り、多くの子供たちを授かりました。面倒見の良い子煩悩な父親でした。

2019年11月21日に他界しました。子供たちから愛され、群れの仲間から頼りにされるゴーナでした。

※今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、皆様にマスクの着用、手のアルコール消毒をお願い致します。参列の際は、ソーシャルディスタンスに注意し、密にならないように慰霊祭を執り行います。ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

お問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：info@j-monkey.jp

担当：坂口、赤見、江藤、荒木、辻内、安倍

※その他の イベント情報などは、過去のプレスリリース原稿、

または Web サイトにてご確認ください。 <http://www.j-monkey.jp/event/>